

# セルトレイとペーパーウイックを用いた アスパラガスの発根培養技術

福島県農業試験場 育種班

平成14年度福島県農業試験場試験成績概要

## 1 部門名

野菜－アスパラガス－バイテク  
分類コード 03－35－73000000

## 2 担当者

鈴木 誉子・園田 高広

## 3 要旨

アスパラガス側芽培養系で形成されるアスパラガスの根は組織的にもろく、順化の際の洗浄で根が脱落して成苗率が低下する。そこで、順化効率を向上させるため、セルトレイとペーパーウイックを用いた発根培養技術を検討した。併せて、本培養で使用するセルトレイの耐久性を検討した。

- (1) セルトレイとペーパーウイックを用いた発根培養技術は、従来法よりも洗浄時間を1/2に削減し、洗浄時の脱落根の量を1/8に減少させ、成苗率を2倍に向上させることができた。
- (2) 本培養には、セルトレイとペーパーウイックを使用する。セルトレイ(448穴、ポリプロピレン製)は、9穴(長さ56×幅56×高さ15mm)に切断して使用する。ペーパーウイックは、ろ紙を長さ30×幅10mmで切断し、中央に直径5mmの穴を開けて半分に折り曲げ、セルトレイに入れて使用する。
- (3) 本培養は、プラントボックスにMS培地(ショ糖 3%、H6.0)を70ml注ぎ、幼植物体を移植して、25℃、2,000lux、18時間照明で1ヵ月間行う。
- (4) 使用したセルトレイは、10回の高圧蒸気滅菌(121℃、1.2気圧、15分間)を行った後も変形は認められず、耐久性に優れた。

## 4 その他の資料等

なし